

脱炭素を目指す新技術は 社会実装へ 山あり谷あり

鴻文会総会に併せて開催する講演を一般公開します。

2025 年
10 / 18 (土)
14:00~15:00

世界各地の紛争やアメリカの政策転換により地球温暖化やエネルギー問題は前途多難。複雑に絡みあう現代社会では、市場調査は、社会の現在地を見極め、未来を予測する羅針盤となる。

その市場調査を通して、水素利用ベースのエネルギーシステム実現にむけ奮闘する人々と長く関わってきた渡辺氏。水素利用の源流を持続可能なエネルギーエコシステムの実現と捉え、経済合理性や技術開発などの視点を大事にしつつ、将来の社会実装について考えている。

水素が大事にされる理由や難しい事情にもふれ、エネルギー供給の実情や水素以外の低炭素を目指すエネルギー技術なども紹介していただき、エネルギー利用や環境対策を自分の生活シーンの中で考えてみよう。

講演者 渡辺 啓太氏

1992 年山口大学人文学部卒業(社会学専攻)

1996 年山口大学大学院人文科学研究科修了

山口大学人文学部助手を経て、1997 年より株式会社富士経済に勤務し 2000 年環境・エネルギー分野に配属。

現在はモビリティ・ソリューション事業部において市場レポートを担当。

申込み

鴻文会(山口大学人文学部同窓会)に E メールにて氏名をお知らせください。

E メール:kobun1981@ybb.ne.jp

問い合わせ先:鴻文会事務所

〒753-0831

山口市平井 773-2 沖田ビル 202

電話・Fax:083-928-4527(留守電あり)

場所 山口大学人文学部大講義室

山口市吉田 1677-1

人文学部
大講義室



山口大学正門



メール作成 QR

「メール作成画面はこちら」
をクリックしてください。